

東京江東ロータリークラブ

2024~2025年度 テーマ

ロータリーのマジック

RI 会長 ステファニー A. アーチック
地区ガバナー 石川 彌八郎

ROTARY PRIDE

～再発見・新発見～
クラブ会長 大澤 栄一

今日の卓話

次回例会案内

イニシエーションスピーチ

鈴木 隆雄 会員

ガバナー補佐訪問

No. **12**

第2918例会
2024年10月29日号

E-mail : koto.re@sweet.ocn.ne.jp

<http://www.koto-rotary.jp>

例会報告

10/15 会員数 21 名中 11 名
出席率 55.00%
9/10 訂正出席率 60.00%



会長・幹事報告

- 16日(水) 在京 RLI パートII 【国際オリンピック青少年総合センター】 ☆カウンセラー小野綾子会員☆堀幹事・末次会長エレクト
- 19日(土) 青少年交換学生 裏千家今日庵 東京道場 ☆エードラさん・RYLA 学友会【SandayVillage】東京都西多摩郡日出町 ☆大澤会長
- 20日(日) ローターアクト会長幹事会【飯田橋 日産ビル】 ☆小野会員
- 22日(火) 特別休会
- 24日(木) 世界ポリオデー ポリオ根絶チャリティー茶会【蓬萊庵 (六本木ほうらいやビル)】 ☆青木会員・日韓親善会議ソウル【Kホテルにて開催】
- 27日(日) 青少年交換 10 月度フィールドトリップ (鎌倉) ☆エードラさん
- 29日(火) 例会
- 11月1日(金) バギオ基金チャリティゴルフ【相模カンツリー】 ☆鈴木会員



ニコニコボックス



大澤会長：関根さん、卓話楽しみにしています
堀幹事：今日もよろしくお願いします！
伊藤(三)君：東分区懇親ゴルフ大会に参加された方にご苦勞様でした。
青木君：突然、「良性発作性頭位めまい症」になってしまい例会をお休みしていました。やっと回復しました。
小嶋君：本日もよろしくお願いします。
小野君：関根さん、本日の卓話楽しみにしております。
大島君：関根さん、本日は、宜しく申し上げます。
河西君：関根さん本日も宜しくお願ひいたします。
末次君：関根様卓話楽しみにしてます。
熊川君：本日もよろしくお願いします。
大屋君：関根様、本日はよろしくお願いします。
東分区懇親ゴルフ大会に4名参加で、団体戦の権利なく残念でした。
野村君：ゴルフ出られずすみません！！その代わりにウチの若手育成頑張りました。

合計 42,000 円
累計 586,000 円

<委員会報告・その他>

次の例会は、令和6年11月5日(火)ガバナー補佐訪問お昼通常例会となります。

※欠席される方は、例会前日の12時まで、事務局までお知らせください。

【配布物】・週報 No.11、No.12

【閲覧】・なし



2024年8月のロータリーレート【1ドル154円】

事務局は午前10時から午後16時まで、囲碁や将棋・談話室として利用できます。掲示板も活用してください

●例会場 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5683)5683 ●例会日 / 毎週火曜日12時30分~13時30分
●事務局 / 東京都江東区東陽 6-3-3 ホテルイースト21 東京内 TEL : 03(5632)3777 FAX : 03(5632)3737

東京丸の内ロータリークラブ 関根 久仁子氏



～人と人、人と自然を繋ぎ、パートナーシップで、ウェルビーイングな未来を目指す～
「サーキュラーエコノミーとネイチャーポジティブ」について

丸の内ロータリークラブの関根です。本日は貴重な機会にお招きいただき大変ありがとうございます。私は人と人、人と自然を繋ぎ、この地球環境をより良い形で未来の子供たちに残していきたいという思いから、株式会社これやこのという法人を立ち上げ、環境カウンセラー・森林インストラクターとして活動しております。

さて、令和6年版 環境・循環型社会・生物多様性白書によると、2023年の世界の年平均気温は、観測史上最高となり、世界規模で異常気象が発生し、大規模な自然災害が増加するなど、気候変動問題への対応は今や人類共通の課題となっています。また、プラスチックは軽くて機能的でとても便利で生活に欠かせないものですが、大量のプラスチックが海に流出してしまい、現状のペースでプラスチックごみが増え続ければ、2050年までに海のプラスチックごみは魚の量を上回るという試算も発表されています。

昔から定番のオレンジジュース、これが今市場から少しずつ見られなくなったり高額になってきていることにお気づきでしょうか？ オレンジの不作・病気のまん延などの影響で、私たちの子どもや孫の時代にはオレンジジュースや美味しいコーヒーが飲めなくなるかもしれません。このように今まで当たり前のように享受してきた自然の恵みを育む生態系や生物多様性が人間活動の影響を受けて損失するなど、汚染、そして地球温暖化という相互に関連する3つの危機に現在地球は直面しています。

SDGsは17の目標の相互の関係性を示すものとして「SDGs ウェディングケーキモデル」があります。人間社会と経済活動のサステナビリティは自然からの恵み（自然資本）を土台に成立、

支えられていることを示すもので、ケーキの頂点にあってその下にある3つの階層「経済圏」「社会圏」「生物圏」を串刺ししているのは頂点にあるのはSDGsの目標17「パートナーシップ」-肝であり、ケーキの頂点として串刺しされていることを表しています。

最近世界の新たな潮流になりつつある「自然再興（ネイチャーポジティブ）」とは、「自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させる」ことです。そのために何ができるのでしょうか？

大量生産・大量消費・大量廃棄型の生産や消費に代わる、従来の「3R（削減・Reduce、再利用・Reuse、再生・Recycle）」を基本にしつつも、資源の効率的・循環的な利用を図りつつ、付加価値の最大化を図るサーキュラー・エコノミー（資源循環経済）への移行がその肝となります。

製品の設計からプラスチック廃棄物の処理までのライフサイクルの全般に関わる、あらゆる主体におけるプラスチックの資源循環の取組、3R（Reduce, Reuse, Recycle+Renewable）を促進するための措置を講じた「プラスチック資源循環促進法」も2022年に施行され、製品と資源の価値を可能な限り長く保全・維持し、廃棄物の発生を最小化した循環型の経済のためのサーキュラーデザインが注目されています。例えば減量化、簡易包装化、長期使用化/長寿命化、単一素材化、分解・分別の容易化など構造面でのイノベーションや、プラスチック以外の素材への代替や再生プラスチック・バイオプラスチックの利用拡大など材料のイノベーションを進めていく動きが国内外で加速しています。

自身では不要になってしまったまだ使えるものを、必要とする方に譲ることでリユースが促進できるアプリサービスを運営するジモティーや、使用済空き容器の自主回収・リサイクルを進める神戸プラスチックネクスト詰め替えパックリサイクルなど、このサーキュラーエコノミーをビジネスチャンスとして進める企業も増えています。新たな成長機会、ビジネスオポチュニティーとして、どんな業種の方にも無関係ではないと思います。

この後の数千年の地球環境がどのように変化するかは、これからの「勝負の10年」の間に私たちがライフスタイルや行動をどのように変えていけるかにかかっているとされています。国も、脱炭素・資源循環・ネイチャーポジティブの取り組みを、シナジー（相乗効果）を発揮しながら統合的に進め、持続可能で健康的な「ウェルビーイングな/高い生活の質」実現できる持続可能な社会を構築することを目指していこうと環境白書の中で示しています。未来の子どもたちに素晴らしい自然環境を残していきたい！という思いで今後も環境カウンセラーのお仕事を使命として、ロータリアンとしても皆さんと協働して取り組みを進めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。